

協 定 企 業 名	株式会社オンワードホールディングス
交 流 行 事 名	土佐山 オンワード“虹の森”交流活動
開 催 日 時	平成 27 年 5 月 20 日（水）午前 10 時～午後 2 時
開 催 場 所	高知市土佐山東川地区「土佐山 オンワード“虹の森”」ほか
主な参加者・人数	(株)オンワード樫山社員、高知市森林組合、高知市、高知県 <p style="text-align: right;">総勢 42名</p>
交 流 行 事 の 概 要	<p>高知市土佐山にある「オンワード“虹の森”」で(株)オンワードホールディングス様の交流活動が行われました。交流活動は、毎年春と秋の 2 回行われていますが、春の交流活動は新入社員研修の一環で、中四国エリアから新入社員の皆さんが参加されました。新入社員の皆さんは、高知を訪れるのは初めてという方がほとんどでした。</p> <p>開始式では、高知市森林組合の高橋組合長からの挨拶のあと、「No Mori, No Life. がんばりましょう!」「オー!」と気合いを入れて間伐現場にむかいました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>間伐体験は 5 人ずつ 5 班に分かれ、新入社員の皆さんが多い班はのこぎり、残り 4 班はチェーンソーで伐採をします。</p> <p>まずはのこぎり班。伐倒方向を決めて水平に切り込みを入れないといけないのですが、これが中々難しく悪戦苦闘。「引く時に力を入れて」と森林組合さんからアドバイスを受けるも、初めて握ったノコギリを角度と力加減に注意しながら動かすのは案外難しいのです。ちょっとずつ、ちょっとずつ、交代しながらノコギリを引きます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>倒す方向を決める受け口をつくった後は、いよいよ木を倒す追い口切り。「上を見ていたら、いつ、どっちに倒れるか分かる」と聞き、上を見ながら木が動く瞬間を待ちます。メキメキメキッ!!と音を立てて倒れる木の迫力に一同圧倒されました。最後に蝶つがいの役目をする「つる」もしっかり残り、森林組合さんにも「上出来」とほめられていました。</p>

チェーンソー班は、スピードが違います。1班で4、5本を切倒しました。中には10回以上、この交流活動に参加されている方もいて臆することなくチェーンソーを握っていました。切倒した後は、ねぎらいの拍手が送られていました。

和気あいあいとした雰囲気のおんワードさん、社員さん同士で声を掛け合いながら、楽しく汗を流していました。記念の輪切り丸太を持ってはい、ポーズ。



お楽しみの昼食は地元の食材をたくさん使った田舎ずしや高知名物かつおのタタキ、しし汁でした。田舎ずしに使われている食材は、皆さん見るのも聞くのも初めてというものもあり、「これは何?」「おいしい!」など各テーブルでわいわい話題の種になっていました。



最後は「またここで楽しく過ごせるように明日から仕事を頑張りましょう」と仕事への意気込みを持って高知を後にされました。

ちなみに、間伐作業をする際に使用する軍手は、「オンワード・グリーン・キャンペーン」を通じて引き取った、オンワードさんの衣料をリサイクルし生産した、オリジナルリサイクル軍手です。

